

あなたの声を行政に

～ 連合佐賀の『一人一要求運動』にご参加下さい。～

5月31日までに集約させていただきます

取り組みの目的は？

労働条件の改善や雇用を守ることは労働組合の大切な役割です。しかし、私たちが暮らしていく上で、政治や行政との関わりは欠かせません。職場の労使交渉だけでは解決しがたい問題が多数あります。

例えば、不公平税制の是正、社会保障、住環境の向上などについての課題は、政府や地方自治体で法律や条例として国会や各議会など、政治の場で実現が図られます。今、問題になっている年金制度や医療制度の改悪などもその一つです。

連合の政策・制度の取り組みは、こうした各分野において、勤労者の声を行政への施策に反映させる事を目的としています。

どんなことを要求するの？

身近に感じている暮らしの中で、政策的課題を中心として要求してください。舗装・側溝・街灯などは、今日の行政では自治会を通じた対応となっています。もちろんこうした要求は、皆さん方もお持ちだと思えます。どんなご要望でも、政策課題としてどしどし要求してください。

要求項目として7分野を例にあげています。その他に気づいた課題があれば、何でも結構です。県知事や市長・町長など首長に対し、政策的課題として勤労者の要求・要望を提出しましょう。

取り組みスケジュールは？

政策制度の取り組みは、年間を通じた取り組みとなります。国・県・各市町への要求となりますが、県には8月に要求書提出、10月に県からの回答書受理。11月に関係部局長交渉、12月に重点要求書を県に提出。3月には県予算状況を把握します。各市町に対しては10月～11月までに提出する予定です。